

活動レポート

～無所属で活動中～

2022/2.14 vol.45



■さぎさか ゆうじ(句坂祐二) プロフィール■

1970年2月14日生まれ A型 52歳 逗子市沼間1-8-2

略 歴:沼間小卒業・逗子中卒業・私立横浜商工高等学校卒業(有)句坂豊店入社
逗子市商工会青年部長・逗子葉山青年会議所理事長・逗子ロータリークラブ会長
沼間小PTA会長・逗子中PTA会長・市PTA連絡協議会会長・逗子市消防団員

家族構成:妻と長女(大学生)・次女(高校生)・長男(中学生)

議会職歴:副議長、基地対策特別委員長、予算・決算特別委員長、議会運営委員長
教育民生常任委員長、総務常任委員長 現在 三期目 所属会派 市政クラブ



「まちが人を育て、人がまちをつくる」を信条とし、誰もが安心して安全に暮らせる、「明るい心豊かなまちづくり」の実現に向けて、これまで活動して参りました。人と人とのつながりで成り立っている地域社会は、お互い支え合い、「自助」「共助」「公助」の考えが重要だと捉えています。人口減少、少子高齢化社会において、様々な課題は山積しておりますが、これからも住民の意見を市政に反映し、このまちに暮らし続けたい、そんな「魅力あるまち」になるように全力で取り組んでいきます。

3期 12年間の主な取り組み

✓ 議会改革

- ・議員定数を20名から3名減の17名に削減
- ・逗子市議会基本条例を制定
- ・逗子市議会議員倫理条例を制定
- ・タブレット端末を導入
(議会運営の効率化と行政経費の合理化)

✓ 行財政改革

- ・事務事業の見直し・効率化を推進・民間委託の推進
- ・市営住宅、県営住宅の空き駐車場の活用を提案
(外部貸出を実現)

✓ 福祉 / 子育て / 教育

- ・第一運動公園に児童館的施設の整備
(体験学習施設スマイル)
- ・小児医療費助成の拡充
(小学3年→小学6年まで引き上げ)
- ・小中学校の教育環境の充実
(特別教室エアコン設置・トイレ改修・タブレット端末を導入)

✓ 防災 / 災害 / 安全対策

- ・逗子市空き家等の適正管理に関する条例を制定
- ・危険なブロック塀などの撤去費用助成制度を提案、制定
- ・通学路の安全対策(県道24号線横断防止柵の設置等)
- ・危険崖地対策
- ・火災、救急(119)通報システムの改善
- ・住宅耐震化の推進
- ・消防団詰所の耐震化(順次建替えの方針)

✓ 地域活性

- ・住宅リフォーム助成制度を提案、創設
(平成24～26年実施)
- ・商工業者への支援
- ・商工業振興条例を提案(商工業振興計画を策定予定)

✓ 市民協働

- ・市民自治システムの推進(住民自治協議会の設立)

現場の声を市政に

パパ・ママの代弁者

これからの重点課題と取り組み

行財政改革

- 財政運営の健全化・効率化
- 公共施設の老朽化・長寿命化対策
(公共施設の再配置)
- 事務事業の見直し・効率化
- 自治体間広域連携の推進
- 行政デジタル化の推進



福祉・子育て・教育

- 保育所待機児童の解消
- 放課後児童クラブ待機児童の解消
- 支援教育の充実
- ITC 教育の更なる推進
- 教育環境の整備・充実
- 障がい児・者施策の充実



環境との共生

- ごみ処理広域化(ごみの減量化・資源化)
- 池子の森自然公園の保全・活用
- 逗子海岸の環境整備
- 市街地の緑化推進
- 脱炭素社会の実現を目指す
(温室効果ガス排出の削減)



少子高齢化対策

- 地域医療の充実(総合的病院誘致)
- 健康寿命の延伸・医療費の抑制
- 文化・生涯学習活動の活性化
- 地域包括ケアシステムの推進
- 若年層の移住・定住策を推進
- 地域公共交通の充実
(新たな公共交通の導入)



安心・安全のまちづくり

- 災害・防災対策の充実
風水害・土砂災害対策の強化
災害時要援護者支援対策
自主防災組織の強化
- 空き家対策(利活用の促進)
- 通学路の安全対策
- 新型コロナウイルス感染症対策



地域の活性化

- 東逗子地域の活性化(駅前用地の活用)
- 地場産業を活かした観光振興を推進
- 小坪海浜地域の活性化
- 商工業の活性化
- 市民活動への支援
- 住民自治協議会の充実



皆様の声を聞かせて下さい。

市政に対するご意見、ご要望をお待ちしています。

送り先FAX.046-871-3552

お名前

ご住所

連絡先

発行責任者: 匂坂祐二(さぎさかゆうじ)

TEL.046-871-3526 / e-mail:sagisaka@plum.ocn.ne.jp

ポスティング、ボランティアを募集しています。御協力お願い致します。

